

**令和7年度
芦安小学校
前期 学校評価**



**南アルプス市立小中一貫校
芦安小学校**

令和7年度 芦安小・中学校

前期学校評価について

<評価方法>

学校評価の方法として、「Ⅰ 学校運営・学校経営」、「Ⅱ 学習指導」、「Ⅲ 生徒指導」、「Ⅳ 保護者・地域との連携」、「Ⅴ 学校の特色ある取組」の5領域を設定し、取り組みの状況・結果を把握する方法としてアンケート（教職員・児童・保護者）を行った。質問に対しての回答選択肢は基本的に4段階である。

A：思う B：だいたいそう思う C：あまり思わない D：思わない

このうちAとBは肯定的なプラス評価、CとDは否定的なマイナス評価である。A・B・C・Dのそれぞれの選択肢を点数化し、A=4、B=3、C=2、D=1として集計し、回答者数で割って平均点を求めた。

・全体にプラス評価（A・B）が多ければ、平均点は3点以上になり、4点に近づいていく。

・全体にマイナス評価（C・D）が多ければ、平均点は2点以下となり、1点に近づいていく。

教職員数ならびに保護者、児童生徒数ともに、アンケート数は少ないが、来年度以降、共通理解して取り組む必要性があることが明らかになったものもある。

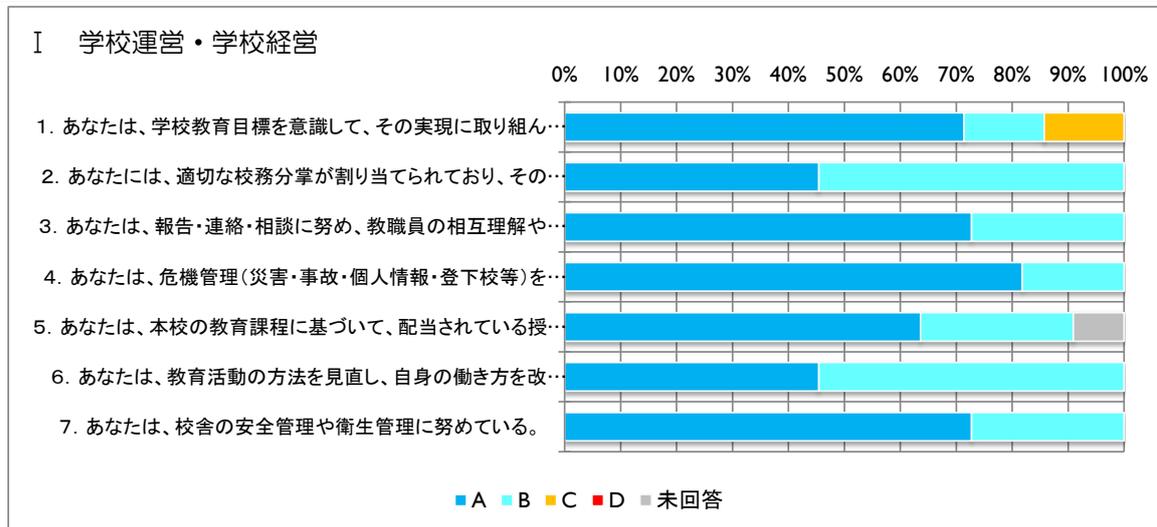
令和7年度芦安小学校（前期）学校評価「教職員野アンケート」結果と考察について

評価基準 A：そう思う B：ややそう思う C：ややそう思わない D：そう思わない 11名回答

評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

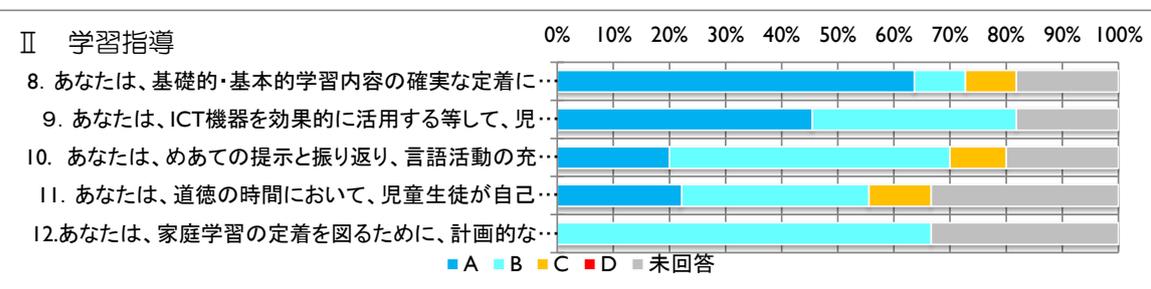
I 学校運営・学校経営

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 昨年度評価 |
|--|---|---|---|---|-----|-----|-------|
| 1. あなたは、学校教育目標を意識して、その実現に取り組んでいる。 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3.6 | 3.5 |
| 2. あなたには、適切な校務分掌が割り当てられており、その校務分掌を通して意欲的に学校運営に参画している。 | 5 | 6 | 0 | 0 | 0 | 3.5 | 3.5 |
| 3. あなたは、報告・連絡・相談に努め、教職員の相互理解や信頼関係が深まるよう努めている。 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3.7 | 3.6 |
| 4. あなたは、危機管理（災害・事故・個人情報・登下校等）を意識した教育活動にあたっている。 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3.8 | 3.3 |
| 5. あなたは、本校の教育課程に基づいて、配当されている授業時数を確認しながら、適切に教育活動を進めようと努めている。（保健指導・給食指導・図書指導等も含めて） | 7 | 3 | 0 | 0 | 1 | 3.7 | 3.6 |
| 6. あなたは、教育活動の方法を見直し、自身の働き方を改善しようと努めている。 | 5 | 6 | 0 | 0 | 0 | 3.5 | |
| 7. あなたは、校舎の安全管理や衛生管理に努めている。 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3.7 | 3.7 |



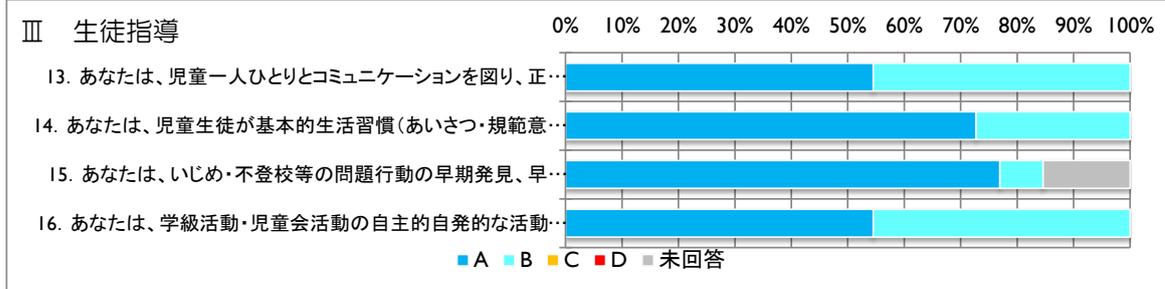
II 学習指導

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 昨年度評価 |
|--|---|---|---|---|-----|-----|-------|
| 8. あなたは、基礎的・基本的学習内容の確実な定着に努めている。（児Ⅱ-7・保Ⅱ-12） | 7 | 1 | 1 | 0 | 2 | 3.7 | 3.4 |
| 9. あなたは、ICT機器を効果的に活用する等して、児童生徒一人一人の実態に応じた指導・支援に努めている。 | 5 | 4 | 0 | 0 | 2 | 3.6 | |
| 10. あなたは、めあての提示と振り返り、言語活動の充実を行い、児童・生徒の主体的な学びに繋がる授業実践に努めている。 | 2 | 5 | 1 | 0 | 2 | 3.1 | 3.1 |
| 11. あなたは、道徳の時間において、児童生徒が自己の生き方を見つめ、物事を多面的・多角的に考えることを意識した授業づくりに努めている。 | 2 | 3 | 1 | 0 | 3 | 3.2 | |
| 12. あなたは、家庭学習の定着を図るために、計画的な家庭学習の手立てをしていますか。 | 0 | 6 | 0 | 0 | 3 | 3.0 | 2.8 |



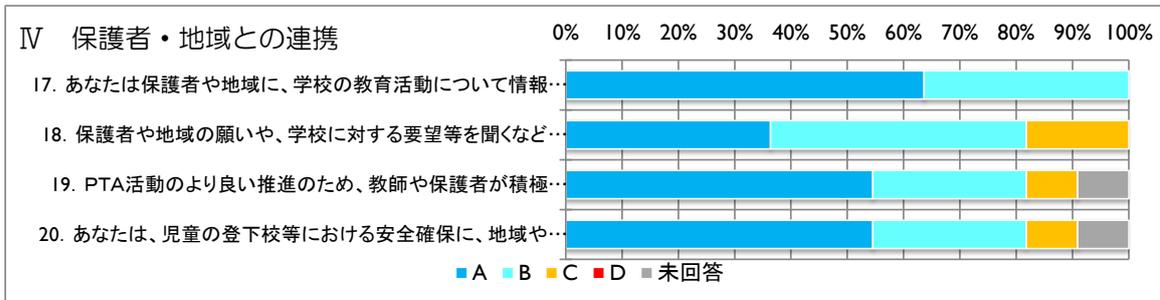
Ⅲ 生徒指導

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 昨年度評価 |
|---|----|---|---|---|-----|-----|-------|
| 13. あなたは、児童一人ひとりとコミュニケーションを図り、正しい児童理解や共感的理解に努めている。「児・保Ⅰ-4」 | 6 | 5 | 0 | 0 | 0 | 3.5 | 3.6 |
| 14. あなたは、児童生徒が基本的生活習慣（あいさつ・規範意識・責任感・規則正しい生活等）を身につけられるよう、指導に努めている。 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3.7 | 3.7 |
| 15. あなたは、いじめ・不登校等の問題行動の早期発見、早期対応に努め、組織的に対応しようと努めている。 | 10 | 1 | 0 | 0 | 2 | 3.9 | 3.9 |
| 16. あなたは、学級活動・児童会活動の自主的自発的な活動を促し、児童の「心の居場所づくり」となる学校、学級づくりに努めている。 | 6 | 5 | 0 | 0 | 0 | 3.5 | 3.5 |



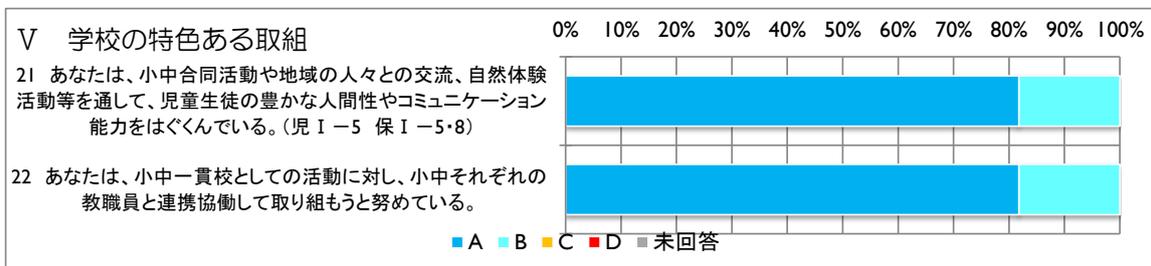
Ⅳ 保護者・地域との連携

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 昨年度評価 |
|--|---|---|---|---|-----|-----|-------|
| 17. あなたは保護者や地域に、学校の教育活動について情報の提供・公開を行っている。 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 3.6 | 3.4 |
| 18. 保護者や地域の願いや、学校に対する要望等を聞くなどの機会や工夫をし、情報の収集に努めている。 | 4 | 5 | 2 | 0 | 0 | 3.2 | 3.6 |
| 19. PTA活動のより良い推進のため、教師や保護者が積極的に関わるよう努めている。 | 6 | 3 | 1 | 0 | 1 | 3.5 | 3.2 |
| 20. あなたは、児童の登下校等における安全確保に、地域や保護者ととともに積極的に関わるよう努めている。 | 6 | 3 | 1 | 0 | 1 | 3.5 | 3.4 |



Ⅴ 学校の特色ある取組

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 昨年度評価 |
|---|---|---|---|---|-----|-----|-------|
| 21. あなたは、小中合同活動や地域の人々との交流、自然体験活動等を通して、児童生徒の豊かな人間性やコミュニケーション能力をはぐくんでいる。（児Ⅰ-5 保Ⅰ-5・8） | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3.8 | 3.1 |
| 22. あなたは、小中一貫校としての活動に対し、小中それぞれの教職員と連携協働して取り組もうと努めている。 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3.8 | |

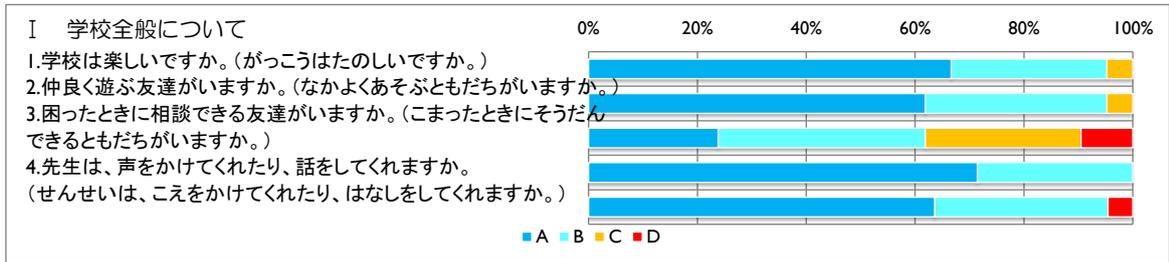


令和7年度芦安小学校（前期）「学校生活についてのアンケート（児童）」の結果と考察について

評価基準 A：そう思う B：ややそう思う C：ややそう思わない D：そう思わない 21名回答
 評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

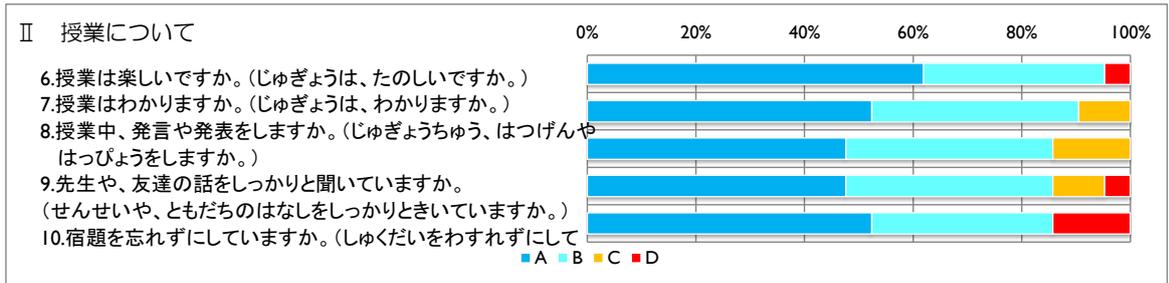
I 学校全般について

| 質問内容 | A | B | C | D | 前期評価 | 昨年度 |
|--------------------------------|----|---|---|---|------|-----|
| 1.学校は楽しいですか。 | 14 | 6 | 1 | 0 | 3.6 | 3.5 |
| 2.仲良く遊ぶ友達がいますか。 | 13 | 7 | 1 | 0 | 3.6 | 3.6 |
| 3.困ったときに相談できる友達がいますか。 | 5 | 8 | 6 | 2 | 2.8 | 3.1 |
| 4.先生は、声をかけてくれたり、話をしてくれますか。 | 15 | 6 | 0 | 0 | 3.7 | 3.8 |
| 5.中学校のお兄さんお姉さんと活動することはたのしいですか。 | 14 | 7 | 0 | 1 | 3.7 | 3.7 |



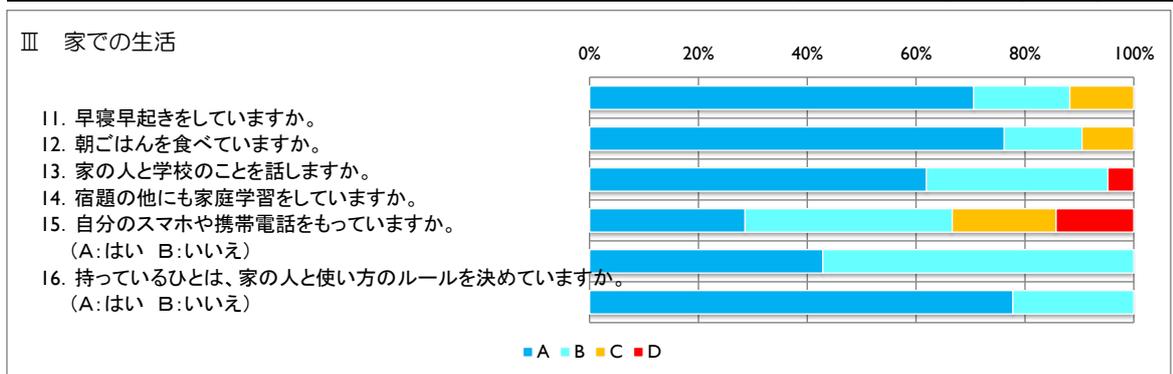
II 授業について

| 質問内容 | A | B | C | D | 前期評価 | 昨年度 |
|--------------------------|----|---|---|---|------|-----|
| 6.授業は楽しいですか。 | 13 | 7 | 0 | 1 | 3.5 | 3.2 |
| 7.授業はわかりますか。 | 11 | 8 | 2 | 0 | 3.4 | 3.3 |
| 8.授業中、発言や発表をしますか。 | 10 | 8 | 3 | 0 | 3.3 | 3.3 |
| 9.先生や、友達の話をしっかりと聞いていますか。 | 10 | 8 | 2 | 1 | 3.3 | 3.5 |
| 10.宿題を忘れずにしていますか。 | 11 | 7 | 0 | 3 | 3.2 | 3.4 |



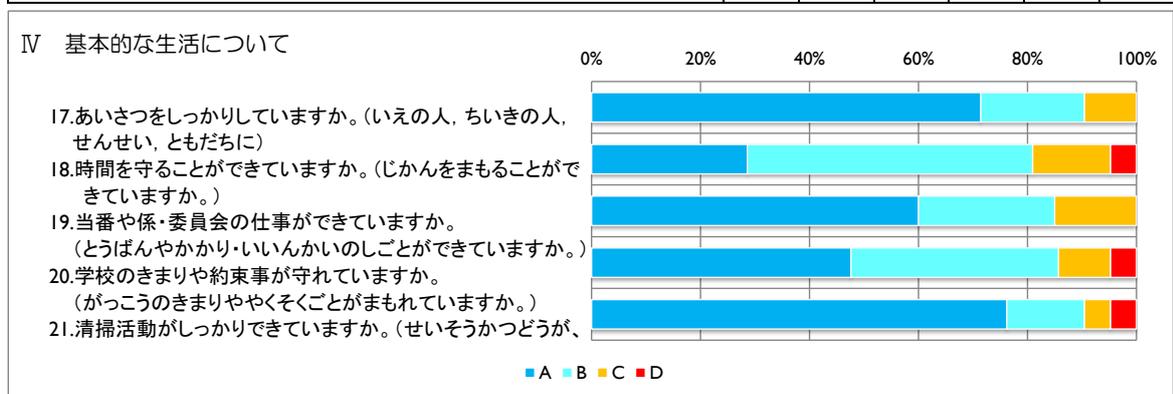
Ⅲ 家での生活

| 質問内容 | A | B | C | D | 前期評価 | 前年度評価 |
|--|----|----|---|---|------|-------|
| 11. 早寝早起きをしていますか。 | 12 | 3 | 2 | 0 | 3.6 | 3.1 |
| 12. 朝ごはんを食べていますか。 | 16 | 3 | 2 | 0 | 3.7 | 3.7 |
| 13. 家の人と学校のことを話しますか。 | 13 | 7 | 0 | 1 | 3.5 | 3.4 |
| 14. 宿題の他にも家庭学習をしていますか。 | 6 | 8 | 4 | 3 | 2.8 | 2.9 |
| 15. 自分のスマホや携帯電話を持っていますか。 (A:はい B:いいえ) | 9 | 12 | | | | |
| 16. 持っているひとは、家の人と使い方のルールを決めていますか。 | 7 | 2 | | | | |



Ⅳ 基本的な生活について

| 質問内容 | A | B | C | D | 前期評価 | 前年度評価 |
|------------------------|----|----|---|---|------|-------|
| 17.あいさつをしっかりとっていますか。 | 15 | 4 | 2 | 0 | 3.6 | 3.7 |
| 18.時間を守ることができていますか。 | 6 | 11 | 3 | 1 | 3.0 | 3.3 |
| 19.当番や係・委員会の仕事ができますか。 | 12 | 5 | 3 | 0 | 3.5 | 3.7 |
| 20.学校のきまりや約束事が守れていますか。 | 10 | 8 | 2 | 1 | 3.3 | 3.4 |
| 21.清掃活動がしっかりとっていますか。 | 16 | 3 | 1 | 1 | 3.6 | 3.6 |



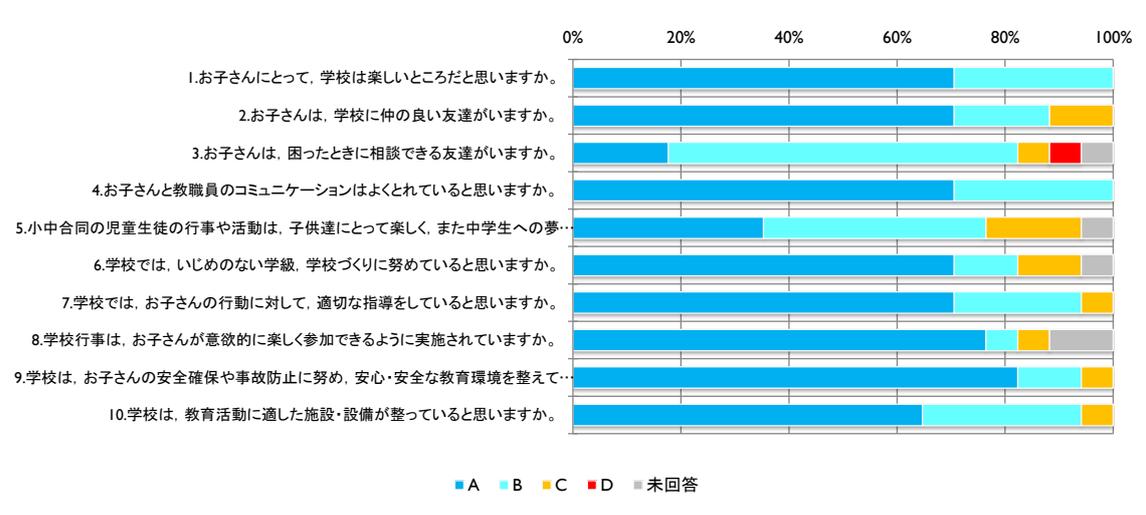
令和7年度 芦安小学校（前期）「学校評価アンケート（保護者）」の結果と考察について

| | | | | | |
|------|--------|----------|------------|----------|-----------|
| 評価基準 | A：そう思う | B：ややそう思う | C：ややそう思わない | D：そう思わない | 児童数（22名中） |
| 評価点数 | A：4点 | B：3点 | C：2点 | D：1点 | |

I 学校全般について

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 前年度 |
|---|----|----|---|---|-----|-----|-----|
| 1.お子さんにとって、学校は楽しいところだと思いますか。 | 12 | 5 | 0 | 0 | 0 | 3.7 | 3.6 |
| 2.お子さんは、学校に仲の良い友達がありますか。 | 12 | 3 | 2 | 0 | 0 | 3.6 | 3.7 |
| 3.お子さんは、困ったときに相談できる友達がありますか。 | 3 | 11 | 1 | 1 | 1 | 3.0 | 3.0 |
| 4.お子さんと教職員のコミュニケーションはよくとれていると思いますか。 | 12 | 5 | 0 | 0 | 0 | 3.7 | 3.3 |
| 5.小中合同の児童生徒の行事や活動は、子供達にとって楽しく、また中学生への夢やあこがれを育むものとなっていますか。 | 6 | 7 | 3 | 0 | 1 | 3.2 | 3.1 |
| 6.学校では、いじめのない学級、学校づくりに努めていると思いますか。 | 12 | 2 | 2 | 0 | 1 | 3.6 | 3.2 |
| 7.学校では、お子さんの行動に対して、適切な指導をしていると思いますか。 | 12 | 4 | 1 | 0 | 0 | 3.6 | 3.4 |
| 8.学校行事は、お子さんが意欲的に楽しく参加できるように実施されていますか。 | 13 | 1 | 1 | 0 | 2 | 3.8 | 3.4 |
| 9.学校は、お子さんの安全確保や事故防止に努め、安心・安全な教育環境を整えていると思いますか。 | 14 | 2 | 1 | 0 | 0 | 3.8 | 3.6 |
| 10.学校は、教育活動に適した施設・設備が整っていると思いますか。 | 11 | 5 | 1 | 0 | 0 | 3.6 | 3.6 |

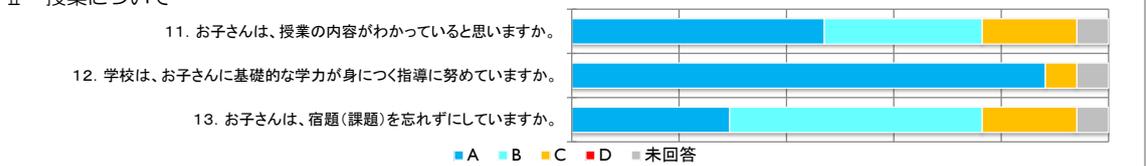
I 学校全般について



II 授業について

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 前年度 |
|-------------------------------------|----|---|---|---|-----|-----|-----|
| 11. お子さんは、授業の内容がわかっていると思いますか。 | 8 | 5 | 3 | 0 | 1 | 3.3 | 3.3 |
| 12. 学校は、お子さんに基礎的な学力が身につく指導に努めていますか。 | 15 | 0 | 1 | 0 | 1 | 3.9 | 3.5 |
| 13. お子さんは、宿題（課題）を忘れずにしていますか。 | 5 | 8 | 3 | 0 | 1 | 3.1 | 3.6 |

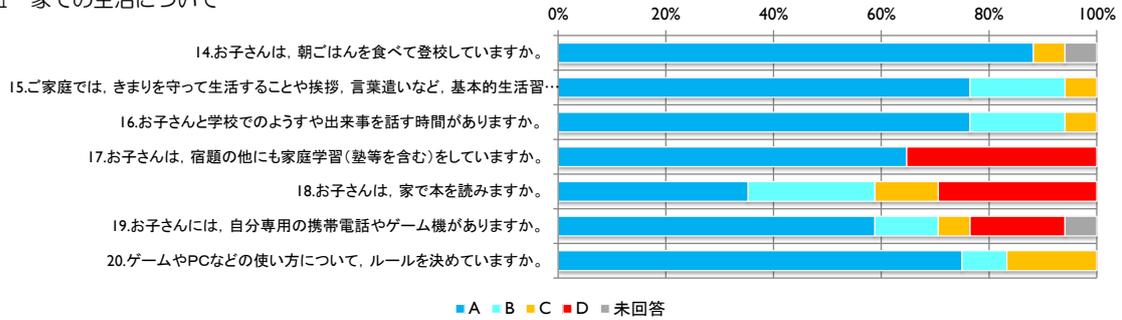
II 授業について



Ⅲ 家での生活について

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 前年度 |
|---|----|---|---|---|-----|-----|-----|
| 14.お子さんは、朝ごはんを食べて登校していますか。 | 15 | 0 | 1 | 0 | 1 | 3.9 | 3.9 |
| 15.ご家庭では、きまりを守って生活することや挨拶、言葉遣いなど、基本的な生活習慣を身につけさせるようにしていますか。 | 13 | 3 | 1 | 0 | 0 | 3.7 | 3.4 |
| 16.お子さんと学校でのようすや出来事を話す時間がありますか。 | 13 | 3 | 1 | 0 | 0 | 3.7 | 3.8 |
| 17.お子さんは、宿題の他にも家庭学習（塾等を含む）をしていますか。 | 11 | 0 | 0 | 6 | 0 | 2.9 | 2.9 |
| 18.お子さんは、家で本を読みますか。 | 6 | 4 | 2 | 5 | 0 | 2.6 | 3.0 |
| 19.お子さんには、自分専用の携帯電話やゲーム機がありますか。 | 10 | 2 | 1 | 3 | 1 | | |
| 20.ゲームやPCなどの使い方について、ルールを決めていますか。 | 9 | 1 | 2 | 0 | 0 | | |

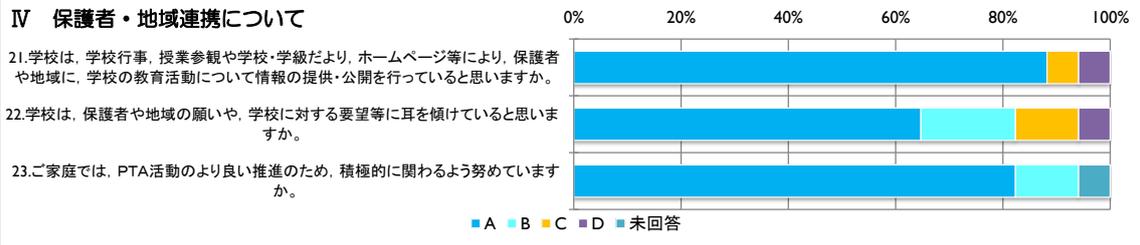
Ⅲ 家での生活について



Ⅳ 保護者・地域連携について

| 具体的評価項目 | A | B | C | D | 未回答 | 評価 | 前年度 |
|---|----|---|---|---|-----|-----|-----|
| 21.学校は、学校行事、授業参観や学校・学級だより、ホームページ等により、保護者や地域に、学校の教育活動について情報の提供・公開を行っていると思いますか。 | 15 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3.7 | 3.5 |
| 22.学校は、保護者や地域の願いや、学校に対する要望等に耳を傾けていると思いますか。 | 11 | 3 | 2 | 1 | 0 | 3.4 | 3.2 |
| 23.ご家庭では、PTA活動のより良い推進のため、積極的に関わるよう努めていますか。 | 14 | 2 | 0 | 0 | 1 | 3.9 | 3.5 |

Ⅳ 保護者・地域連携について



令和7年度後期に向けての学校改善

1 学校運営・学校経営にかかわって

★持続可能な学校運営をめざすために…

- ①全ての活動や取組は、学校長が目指す学校目標の達成・実現のために行うものであることを教職員が意識し、教育活動を推進していく。
- ②職員数が少ない職場であるため、どうしても一人の職員に関わる校務分掌の役割分担は多くなる。そこで、校務分掌については、負担の大きい分掌は、2名以上ずつ配置したり、全職員で関わるようにしたりすることによって、一人の教職員に負担がかからないようにしていく。また、担当職員が異動しても校務分掌が上手く継承できるように、次年度への申し送り事項や作成したデータを市のサーバーに残しておく。
- ③教育活動の見直し、改善をすすめていくために、PDCA サイクルをまわし、事後のアンケートを基に、次の活動につなげていく。今後は、計画前の段階における情報収集や現状把握（See）児童の実態にあった計画を考えること（Think）などを取り入れた STPD も実施していきたい。
- ④学校の中心は「児童」であり、その児童の教育にあたる教職員が生きがいを持って生き生き仕事ができる環境を整えることが重要である。そこで、児童に対して効果的な教育活動を提供することを目的とした「働き方改革」を推進していく。先日の「働き方改革ワークショップ」で教職員から出されたものの内、すぐに実現可能なものに取り組んでいく。例えば、週に一度の定時退勤日の設定や、ブロックごとでの給食準備交代制等を行い、教職員が心身共にゆとりをもって、児童の教育活動のため準備を行うことができるようにしていく。（※詳細は、別紙参照）

2 学習指導にかかわって

★児童が主体的に楽しく学ぶことができるようにするために…

- ①ICT の積極的な活用を更に推進していく。日常の授業において、活発にクロームブックの活用が行われている。この夏季休業中も多くの児童が自分のパソコンを持ち帰って学習に利用した。今後は「個別最適な学び」をめざし、ICT を有効に活用し、児童一人一人がそれぞれ「自分の力」を伸ばしていけるように支援していきたい。
- ②「主体的に取り組む児童の育成」という校内研究のテーマを意識し、すべての子どもたちが主体的に楽しく学ぶことができる授業を目指して、全職員が授業改善に励んでいる。そのため、アンケート結果からも「授業が楽しい・分かる」という項目において、肯定的な回答をしている児童が多かった。しかし、否定的な回答をしている児童も数名いる。今後も一人一人の児童の実態に合った授業内容や教材の工夫を進めていきたい。また、教科によって交換授業を行っているので、それぞれの授業の中で気づいたことの情報交換も行っていく。
- ④家庭学習（宿題・自主学習）については、宿題は良くしているものの、宿題以外の学習に取り組んでいる児童が少ないことが、アンケート結果から伺えた。そこで、家庭学習の必要性や意義について学校としてどうしていくのかを検討し、児童や保護者に説明した上で進めていく。

3 生徒指導にかかわって

★児童が安心して通うことができる学校にするために…

- ①教職員による自己評価や児童のアンケートによると、教職員と児童とのコミュニケーションがよくなっているという評価が多かった。まさに小規模校のよさである。今後も、コミュニケーションを図りながら実態把握を行い、教職員が児童一人一人の思いや考えを大切にしたい関わりをしていきたい。
- ②基本的な生活習慣を身に付けることについて、教師の自己評価は肯定的な回答が多かったが、児童のアンケートでは、「じかんを守ること」「学校の約束やきまりを守ること」の項目は、否定的な回答をしている児童をしている児童が多かった。そこで、生徒指導から出された「学校のすごし方」をもとに、学校生活を過ごしていけるように全校で取り組んでいく。また、児童会活動を通して、あいさつ運動や生活目標について全校で取り組んでいきたい。
- ③いじめや不登校などの生徒指導上の問題に関しては、SCなどの専門家と連携を図りながら、未然防止・早期発見・対応を行ってきた。今後も、学級担任が一人で問題を抱えることのないように、学校としてチームで対応していく。
- ④児童間同士のトラブルが起こった際には、児童の双方の話をよく聞き取ったうえで指導し、早い段階で双方の保護者に連絡をしてトラブルの内容を丁寧に説明することによって、保護者との信頼関係を築き、大きな問題に発展しないように心がけていきたい。
- ⑤児童が安心して、楽しく学校生活を送ることができる手立ての一つとして、「プレイルーム」を創設する。この教室では、児童の実態に合わせた個別の学習をしたり、休み時間には異学年の児童同士が遊びを通して交流したりする場として活用していく。

4 保護者・地域との連携

★地域に開かれた学校であるために…

- ①おたよりやホームページなどで保護者や地域に学校の様子を伝える活動は、活発に行っている。今後も、魅力ある発信を進めていきたい。また、更に保護者や地域からの要望もさらに考えながら学校運営を進めていきたい。
- ②今年度は、学校農園の有効な運営のために、農園サポーター（学校応援団）の方々が活発に活動してくださっている。更に地域密着型の学校として地域や保護者の方々が、児童の教育活動のサポートができるシステムを構築していきたい。

5 特色ある学校づくりにかかわって

★効果的な自然体験学習にするために…

- ①本校の特色である自然体験学習は、教育課程の大きな部分を占めているので、本校の実情や児童の実態に合った、効果的な自然体験学習の場を今後も考えていく。
- ②地域人材（地域の宝）を有効に活用し、児童が郷土の歴史や自然、文化に関心を持つことができるような機会を作っていく。